

2022年度 日本工学院専門学校											
C G映像科											
プロジェクトワーク 8											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	松永 治空			実務経験	有	職種	アーティスト				
担当教員紹介											
国内外で精力的にアーティスト活動を展開。先進的な芸術表現を追求。デッサンに加え、アートボードやイラストレーションの指導も行う。											
授業概要											
プロダクションワークフローを理解し、卒業制作と個人のポートフォリオや作品REELを制作する											
到達目標											
以下、二つを制作する 1．卒業制作を大グループに分かれ制作する 2．個人就活で使用するREEL及びポートフォリオを作成する											
授業方法											
毎回問題を配布し、別途配布の資料・テキストを使用し分野解説を行う その後、実習演習を行い問題点を報告連絡相談する											
成績評価方法											
試験・課題 70％ 卒業制作への取り組みより評価 成果発表 20％ 授業内に行われるグループワークにより評価 平常点 10％ 積極的なポートフォリオ等の作成											
履修上の注意											
卒業制作・ポートフォリオ・REELは必ず制作する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて指示をする。											
回数	授業計画										
第1回	顔合わせと学生からの卒制プレゼン（企画発表）										
第2回	ステージとアセット表チェック										
第3回	キーショットから逆算するルックデブ										
第4回	アセットデザインチェック										
第5回	プレビズチェック										

2022年度 日本工学院専門学校	
C G映像科	
プロジェクトワーク 8	
第6回	リグと演出の相関性について
第7回	プレビズ指導
第8回	キーショットのルックデブ完成（予定）
第9回	前期講評会・プリビズとコンテ秒数確定
第10回	八王子合同講評会
第11回	夏休み進捗発表
第12回	フィードバックを受けて、発表に必要なことを学ぶ
第13回	ルックデブとカラースクリプトについて
第14回	問題点と解決方法（プロデューサー会議）
第15回	前期最終発表